

《 2. 特定保健用食品の表示許可に係る調査審議 》

【新規審議品目】

- (3) 「ヘルシア 果実のひとつとき グレープ」 (花王株式会社)  
「ヘルシア 果実のひとつとき オレンジ」 (花王株式会社)

○阿久澤部会長 次の品目ですが、花王株式会社の「ヘルシア 果実のひとつとき グレープ」と「ヘルシア 果実のひとつとき オレンジ」です。風味違いということですので、まとめて審議したいと思います。

御確認中かもしれませんが、この件についての御説明をお願いしたいと思います。よろしく願いいたします。

○消費者庁食品表示企画課 それでは、A3の用紙である資料3-1をごらんください。

申請者、花王株式会社、商品名は「ヘルシア 果実のひとつとき グレープ」及び「ヘルシア 果実のひとつとき オレンジ」です。

許可を受けようとする表示の内容としましては、こちらはともに、「本品は、脂肪の分解と消費に働く酵素の活性を高める茶カテキンを豊富に含んでおり、脂肪を代謝する力を高め、エネルギーとして脂肪を消費し、体脂肪を減らすのを助けるので、体脂肪が気になる方に適しています」となっております。

関与成分といたしましては、茶カテキンとなっております。

1日当たりの摂取目安量は、「1日1本を目安にお飲みください」となっております。

1日摂取目安量は、1本350mlとなっております。1本当当たりの関与成分量といたしましては、茶カテキン540mgとなっております。

摂取をする上での注意事項は「多量摂取により疾病が治癒したり、より健康が増進するものではありません」となっております。

食品形態につきましては、清涼飲料水となっております。

こちら、2製品につきまして、既に許可されておりますヘルシアシリーズと1日当たりの摂取目安量が500mlから350mlと若干減っておりますけれども、1日摂取目安量当たりの関与成分量というのは、茶カテキン540mgと変更はございません。

なお、先ほど申し上げた許可表示につきましては、既許可品の「ヘルシア緑茶a」と同一の文言となっております。

また、「ヘルシア 果実のひとつとき グレープ」につきましては、こちらはグレープ味について、□□及び過剰摂取試験というものを実施しております。有効性につきましては、これまで許可を得ているものをそのまま準用しておりますところがございますので、安全性につきましては、特段問題がないものと考えております。

また、今回「ヘルシア 果実のひとつとき グレープ」と「ヘルシア 果実のひとつとき オレンジ」ということで、天然の果汁がそれぞれグレープとオレンジに使われております。こちらの果汁による影響というものはないと説明を受けておりますけれども、熱量、エネルギーといたしましては、

### 第36回新開発食品調査部会 議事録

350ml、量は減っているものの41kcalと、若干上昇しております。これは天然の果汁を使っているためと理由を聞いております。

説明は以上でございます。御審議のほどよろしくお願いいたします。

○阿久澤部会長 どうもありがとうございました。

では、次に調査会での審議状況の説明を事務局からお願いいたします。

○消費者委員会事務局 資料3-2をごらんいただけますでしょうか。

平成28年の5月13日に諮問。平成28年の8月8日、第34回第一調査会で御審議いたしました。

主な指摘としまして、「ヘルシア 果実のひとつとき オレンジ」の内容でございますけれども、オレンジの色素に関する確認をしたいという指摘がございました。カロチン色素は水溶性でないのに、水溶性と記述があったためでございます。回答といたしましては、原材料名を原材料も変更、カロチン色素からカロチン色素製剤に変更という形になっております。グレープにつきましては、了承をされております。

報告は以上でございます。

○阿久澤部会長 どうもありがとうございました。

それでは、この件につきまして、御意見がございましたらお願いいたします。

この果汁の成分組成はどこか資料で提出されていますでしょうか。オレンジも含めてなのですか。

○消費者庁食品表示企画課 果汁の含有量ではなく、果汁の具体的な分析の中身ということになりますでしょうか。

○阿久澤部会長 わかりました。ここに書いてある内容でいいです。

松寄委員、どうぞ。

○松寄委員 カテキン含有量と、今回のカロリーの四十幾つというのが気になるのですが、それを飲んで脂肪の代謝を高めることとで肥満度が変わったとか、そういう実験結果が出ていたりするのでしょうか。多分、カロリーが高いので、単純に今までのカテキン緑茶を飲むよりは脂肪はつきやすいという素朴な考えです。

○阿久澤部会長 既許可品とはいえ、カロリーが大分違うという御指摘ですね。

久代委員、どうぞ。

○久代委員 申請資料のデータを見てみると、カテキンが含まれていないプラセボ食品と本食品で12週間の摂取試験が行われています。12週間毎日40kcal多く摂ると、合計3,000kcalほどになり、0.5kgぐらい体重がふえてもおかしくありません。実際、プラセボ群では体重が80キロから81kgに少し増えています。しかし、カテキン含有食群では78kgから75kgに有意に減少し、CT上の内臓脂肪量も摂取後に両群間に有意差があり、カテキン含有食群では前値よりも有意に減少に減っていることは示されています。

○松寄委員 ありがとうございます。

○阿久澤部会長 どうもありがとうございます。

よろしいでしょうか。ただいま、1つ御指摘がございましたが、それも実験データ上は問題ないと

### 第36回新開発食品調査部会 議事録

ということですので、許可品と同等ということによろしいでしょうか。

どうもありがとうございました。

では、この審議の結果について、事務局から確認をお願いしたいと思います。

○消費者委員会事務局 今、御審議をいただきました「ヘルシア 果実のひととき グレープ」と「ヘルシア 果実のひととき オレンジ」につきましては、了承いただいたという形によろしいでしょうか。

○阿久澤部会長 よろしいでしょうか。御質問はございますか。

ないようですので、次の審議に移りたいと思います。